

倉敷東幼

「家族みんなで 笑顔の交流」

本園では、9月に家族交流参観日を設け、ご家族の方に来ていただき、子どもとの触れ合い遊びや家族同士のお月見交流会を行っています。触れ合い遊びでは、スキンシップを中心とした手遊びや家族同士が交じってのゲームを楽しみました。子どもたちの嬉しそうな笑顔がとても印象的でした。お月見会では、家族同士が月見団子を食べながら会話をしたり、協力して会食の準備や片付けをしたりする姿が見られ、部屋全体に楽しそうな声や笑顔が広がりました。普段は忙しくて子どもとゆっくり触れ合うことが難しかったり家族同士が会話をする機会が少なくなったりしている中で、子どもたちにとってご家族にとっても心温まる大切な時間になりました。



万寿幼

みんなであそぼう！万寿の森

11月11日(火)に、大内保育園万寿分園のお友達や、未就園児と保護者の方をお迎えしての交流行事「万寿の森」を行いました。幼稚園の保育室では年長組が作った「恐竜ランド」が大人気。年長児が年少児に進み方を教える優しい姿が見られました。また、秋の自然物を使って様々な製作も楽しみました。園庭では忍者をテーマにしたサーキットや二人乗りの車、どんぐりプールに皆大盛り上がりでした。近くにいてもなかなか一緒に遊ぶことのない友達と楽しく声を掛け合う姿が見られ、温かい気持ちになりました。いつもは一番年下の年少児も自分より小さなお友達に優しく声を掛けるお姉さん、お兄さんになっていました。おうちの方から「ありがとう。」と言われてとても嬉しそうでした。様々な人とかかわる楽しさを味わえる交流活動をこれからも続けていきたいと思ひます。



倉敷西小

後期なかよし週間 11月10日(月)～11月14日(金)

「みんな いいところ いっぱい 西小っ子！」をテーマに、全校を挙げて取り組みました。

各学級では、前期に立てた「なかよし目標」を見直し、新しい「なかよし目標」を決め、代表児童が校内放送で紹介しました。「一人一人が助け合い やさしさの花 咲かせよう」など、どの学級も自分たちに合った目標を立て、実現を目指し、心を一つにして行動しました。

友達のよいところや頑張りを見つけ、「名人カード」に記し、「かがや木」に掲示していきました。「いつも『いっしょに遊ぼう。』とさそってくれてありがとう。」「掃除の時、ゆかぶきをがんばっているね。」など、心の温かくなるメッセージが交換されていました。



「なかよし目標」の発表

東 中

第49回サマーコンサートが9月14日(日)に開催されました。約600名の地域・保護者の方々にご来場いただき、人権学習推進委員の方々もロビーで啓発ティッシュを配布してくださいました。教職員も参加して、歌ったり踊ったりと、ステージと客席が一体となって盛り上がることができました。来年は記念すべき50回を迎えます。

東中学校区青少年を育てる会クリーン作戦は、10月11日(土)に行われました。約250名の地域・保護者の方々に参加していただき、達成感とともにすがすがしい充実感が得られました。

行事を通じて自他を大切にすることを体験し、人と関わることの楽しさや、温かさなどを味わうことができました。



人権だより

第51号

あおぞら

発行 令和 8年 1月23日
東中学校区人権学習推進委員会

事務局 倉敷東公民館
倉敷市浜町2-2-30
TEL/FAX 425-7774

第13回 東中学校区人権学習推進委員会

であい・ふれあい・えがいの集い

入場
無料

音楽でつながる心と心

令和8年

2月15日(日)
9:30～12:20

会場

倉敷東公民館

プログラム

9:30	ウエルカム演奏(東中学校)
9:35	会長あいさつ
9:40～10:00	アンサンブル演奏(東中学校音楽部)
10:05～10:20	大人も子どもも夢中！けん玉ステージ(万寿かめのこ)
10:25～10:40	人権作文発表(東中学校生徒)
10:45～11:05	オカリナ演奏(オカリナを楽しむ会ひまわり)
11:10～11:30	コーラス(倉敷コール・クライネ)
11:35～11:55	瓦割道場
12:00～12:20	アンサンブル演奏(東中学校音楽部)
12:20	閉会あいさつ

同時開催

東中学校区人権学習推進委員会
マスコットキャラクター
「てるるちゃん」ぬり絵展
(東中学校区保育園・幼稚園児)



ふれあい お雛飾り

(万寿幼稚園・大内保育園分園)



ご来館のみなさまへのお願い

駐車場に限りがありますので、可能な方は徒歩か自転車でお越しください。やむなく車でお越しの方は春日神社、万寿小学校へ係員の指示に従ってお停めください。

人権教育講演会 「心と体の若返りのコツ」

岡山県立大学名誉教授
井村 圭壯 氏



令和7年10月18日(土)井村圭壯先生をお招きし、「心と体の若返りのコツ」という演題で人権教育講演会を開催しました。

井村先生は、2021年に岡山県立大学を定年退職後、シニアの方々がいきいきと安心して生活できる上での知識と方法について岡山県内で講話活動をされています。

実際に、ボールを使った運動をはじめ、体を動かしながら、日常生活の中で生かせる意識すればできそうな行動、言葉、会話をもつことの大切さ、食事、体の動かし方等を、穏やかで優しい語りで教えていただきました。

参加者感想の一部

- ・ 日頃は、疲れた、集中力がなくなると年のせいにしておりましたが、今日の勉強から前向きに頑張りたいと思い、夜休む前には「今日もありがとう」と言って休みたいです。
- ・ 知識としては知っていても、ただそれだけで動いてはいませんでした。先生のお話はとても楽しく、「やってみよう」という気持ちが沸き起こりました。前向きな言葉を笑顔で言い、しっかり動いて、楽しく生きていきたいと思えます。
- ・ 楽しく、ためになる講演でした。先生のお話面白く、今の年齢の私には、「頑張らねば」とか「笑おう」、「これからの人生楽しい人生にしたい」と思いました。体操、おしゃべりします！
- ・ 「とにかく歩く」「とにかく動く」「とにかく外に出る」この3つが大切なことが分かりました。今日から頑張ります！



京都フィールドワークに参加して

令和7年9月27日(土)・28日(日)

初日は快晴の元、まず立命館大学国際平和ミュージアムにて研修しました。ロビーには過去・未来を表す鳳凰の壁画が対面にあり、未来は黄金の鳳凰が描かれていました。そして展示ホールの70mもある時代年表の展示通路は、過去の戦争時代から現在までの平和への道となっており、一人ひとりが平和について考える空間になっていました。現役の立命館大学の学生から96歳までのガイドの方が説明をしてくださりました。一番考えさせられたことは、「今もなぜ戦争があるのか」でした。

続いて下鴨神社を参拝しました。そばを流れる鴨川の河原には、平安時代の中頃から「けがれ」を取り除き社会に貢献した河原者と呼ばれた人々が住みついていましたが、「けがれ」に触れる仕事をしたことから、やがて社会から疎外されるようになったそうです。そのような差別の歴史について、深く考えさせられました。

2日目は銀閣寺を参拝し、山水河原者の善阿弥が手掛けた庭園の素晴らしさに見とれました。自然を生かした作庭技術は、日本の造園士の礎となったのでしょう。次に訪れた柳原銀行記念資料館は、当時の差別によって金融機関から資金を得られなかった人などへの融資を通じて、産業振興に貢献し、その利益を地域の小学校運営や道路建設などに充てることで、差別のない世の中の実現を自分たちの力で目指したそうです。

今の世界でも差別のない平等な社会を目指して頑張ろうとする、そういった人たちがもっと増えれば、「平和な世の中」を維持できるのではないかと思います。

長谷川 伸



東中学校 3年
若林 歩楓



倉敷東小学校 6年
吉永 光織



倉敷西小学校 3年
岩切 勇次

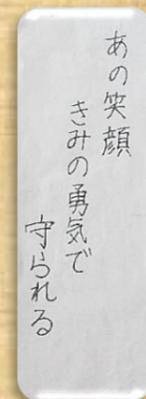


万寿小学校 5年
逸見 茉央

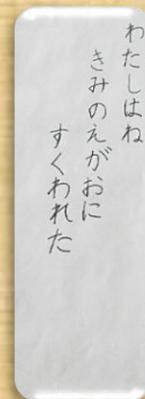


万寿東小学校 3年
名越 百香

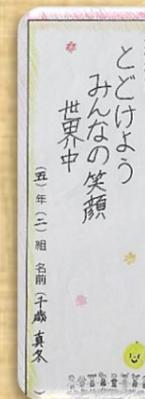
令和7年度 人権ポスター・標語作品 東中学校区人権学習推進委員会



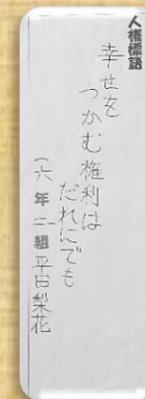
東中学校 1年
滝沢 円



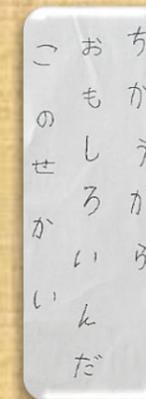
倉敷東小学校 6年
岡野 蒼桜



倉敷西小学校 5年
千歳 真冬



万寿小学校 6年
平田 梨花



万寿東小学校 6年
村中 洸太

人権学習推進委員会 研修視察

ホロコースト記念館・福山城博物館

令和7年8月28日(木) 東・西中学校区人権学習推進委員会合同の研修視察が行われ、東中学校区からは6名が参加しました。ホロコースト記念館では、ホールで説明を受け、学芸員の丁寧な説明を聞きながら見学しました。その後、福山城・福山城博物館の見学を行い、充実した研修視察となりました。

参加者からは、「今でも戦争があり、80年たっても人は変わらないのかな!」と思いました。「あらためて平和と差別について考えました。」「子どもが一番しわ寄せを受ける。」等の感想が寄せられました。



12月10日は「人権デー」

令和7年12月4日(木)～10日(水) 第77回人権週間にあたり、倉敷市人権ポスター入選作品の一部が倉敷東公民館にも掲示されました。



